

平成21年度 ボランティア活動報告書

ボランティア団体名 : 朗読ボランティアグループ まちの灯 (あかり)	
代表者名 : 加々谷玲子	連絡先 : 江別市大麻沢町15-14
事務局 : 千野 和子	加々谷 玲子 TEL 386-9711

< 活 動 報 告 >

1. 声のたよりの作成

- (1) 毎月1回江別市より発行されている「広報えべつ」をテープに収録
 - (2) 毎月1回市内の話題や近郊ニュース、生活情報を「タウン江別」としてテープに収録
 - (3) 市議会だより、幸せな社会を年4回「ななかまど」として、また身障江別は発行の都度テープに収録
 - (4) 大相撲年間6場所を「相撲かわら版」として番付や関連情報をテープに収録
 - (5) 卓上四季(北海道新聞)を毎月2回前半と後半に分けてテープに収録
- 上記(1)～(5)の録音テープをダビングして市内に居住する視覚障がい者の自宅及び市内の施設に郵送しています。

2. 対面朗読

市内豊幌にある「恵明園」に月2回(第2・第4月曜日)定期的に出向いて対面朗読を行っています。

3. プライベートサービス

視覚障がい者から依頼された図書をテープ・デジィ図書(デジタル録音・CD)に収録して自宅等に郵送しています。

4. 「江別ふれあい福祉の広場」への参加

5. 札幌盲学校、恵明園、江視協の行事へのボランティア参加

6. テープ利用者や他の朗読グループとの交流会の実施 (現会員数 61名)

< 活 動 課 題 >

1. 利用者の拡大

市役所福祉課窓口などに「活動内容」のチラシと「作成したテープ」を置いて申請等に訪れた方に渡すなど拡大に努めています。

2. 朗読者の養成

退会する会員を補充するため3年ごとに新規会員を募集し、毎週1回6か月間朗読技術の基礎講習を行った上、さらに6か月の実務研修を実施していますが、長期の期間と費用がかかります。来年度より隔年開講を目指し検討を重ねています。

< 新 た な 取 組 み >

録音媒体のデジタル化の進展に伴い、デジタル録音機を導入してCDによる情報提供も一部で始めております。

利用者のニーズにこたえることができるよう、機器整備と習熟訓練の研修・実施に取り組んでいます。